

(2026年10月9日発表)

10月17日「サクラタデ観察会&遊水地ウォーキング」の開催**【趣旨・背景】**

- ・麻機遊水地は、湿生植物や淡水魚、昆虫など多様な生きものが生息する豊かな自然環境を有しています。特に第4工区の自然観察園ではサクラタデの群落が形成され、例年9月下旬から11月上旬にかけて、直径約5ミリメートルの淡いピンク色の花が見頃を迎えます。
- ・このたび、見頃を迎えるサクラタデを観察する「サクラタデ観察会」と「遊水地ウォーキング」を開催します。観察会では、サクラタデをはじめとする湿生植物や魚類を観察しながら、都市部に近接した貴重な湿地環境の魅力を学ぶことができます。また、遊水地ウォーキングでは、麻機遊水地の広さやエリアごとの特徴を体感していただけます。
- ・このほか、野点(屋外での茶会)や地元特産品の販売も行います。事前申込み不要で、どなたでも参加できます。

【開催概要】

日時:2026年10月17日(土曜日) 9時~12時(第4工区トイレ横の臨時駐車場は14時閉鎖)

※雨天の場合は、10月18日(日曜日)の同時刻に順延します。開催の可否は、麻機遊水地保全活用協議会ホームページ(<https://asabata.org>)でお知らせします。

会場:麻機遊水地 第4工区内球場前(葵区芝原)

※会場案内図は麻機遊水地保全活用協議会ホームページをご確認ください。

主な内容:**「サクラタデ観察会」**

- ・会場にはサクラタデの群落が広がり、この時期は淡いピンク色の花を観察できます。また、準絶滅危惧種であるタコノアシやミズアオイ、ホソバニカナなどの湿生植物も見頃を迎えます。
- ・当日は、保全活動に取り組む団体の案内のもと、希少植物や魚類を観察し、湿地環境の魅力や生物多様性について学びます。

「遊水地ウォーキング」

サクラタデ群落などの見どころを巡るショートコース(約30分)と、第4工区をゆっくり散策できるロングコース(約60分)を設定しています。コースを自由に巡りながら、麻機遊水地の広さやエリアごとの特徴を体感できます。

主催:「麻機湿原を保全する会」「麻機遊水地保全活用協議会」

- ・麻機遊水地では、市民団体「麻機湿原を保全する会」と、静岡県、静岡市、周辺自治会、企業などで構成する「麻機遊水地保全活用協議会」が連携し、自然環境の保全と利活用に取り組んでいます。
- ・自然観察会などを通じて、自然と触れ合える機会を創出し、麻機遊水地の魅力を発信しています。

【取材について】

事前連絡は不要です。当日、会場までお越しください。車でお越しの場合は、臨時駐車場をご利用ください。

【問い合わせ先】麻機湿原を保全する会 担当者:後藤 電話:080-3656-4149

【担当】都市局 緑地政策課(静岡庁舎7階) 担当者:望月、杉山 電話:054-221-1251